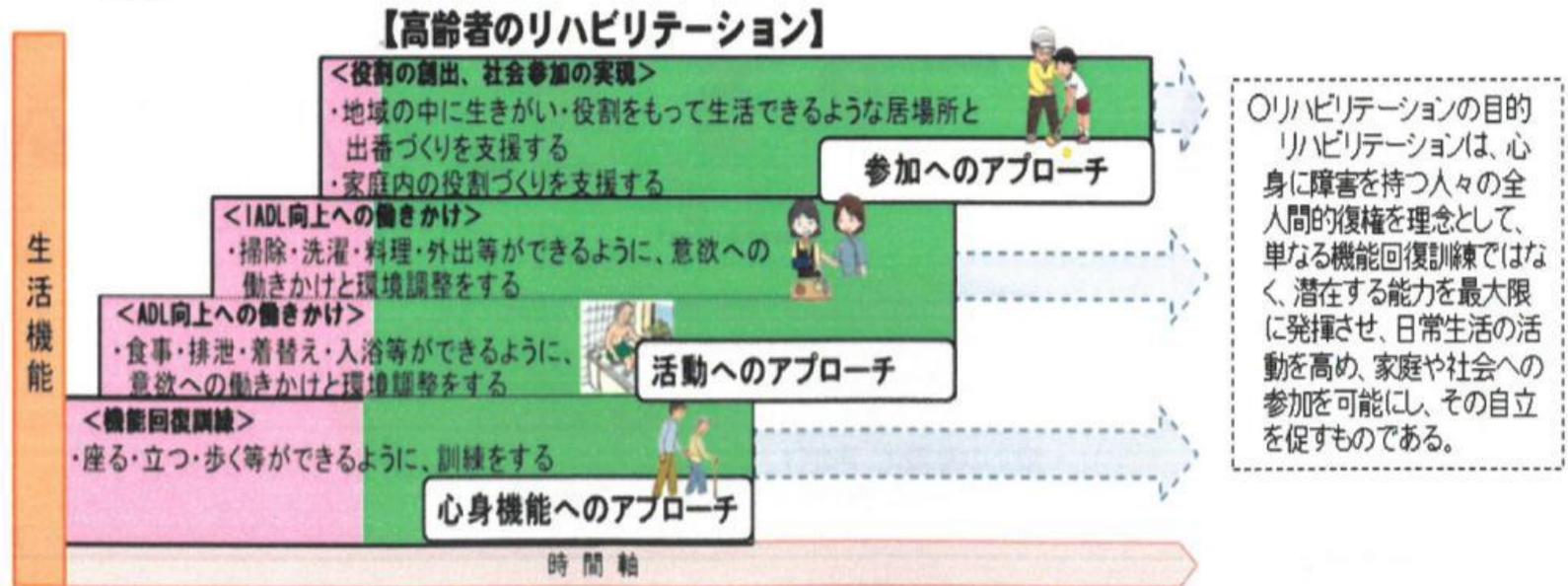


身体も心も癒される空間を ～信頼と技術とおもてなしの心で～

心温まる、家庭的な雰囲気の中で
心豊かな人生を、一緒に……

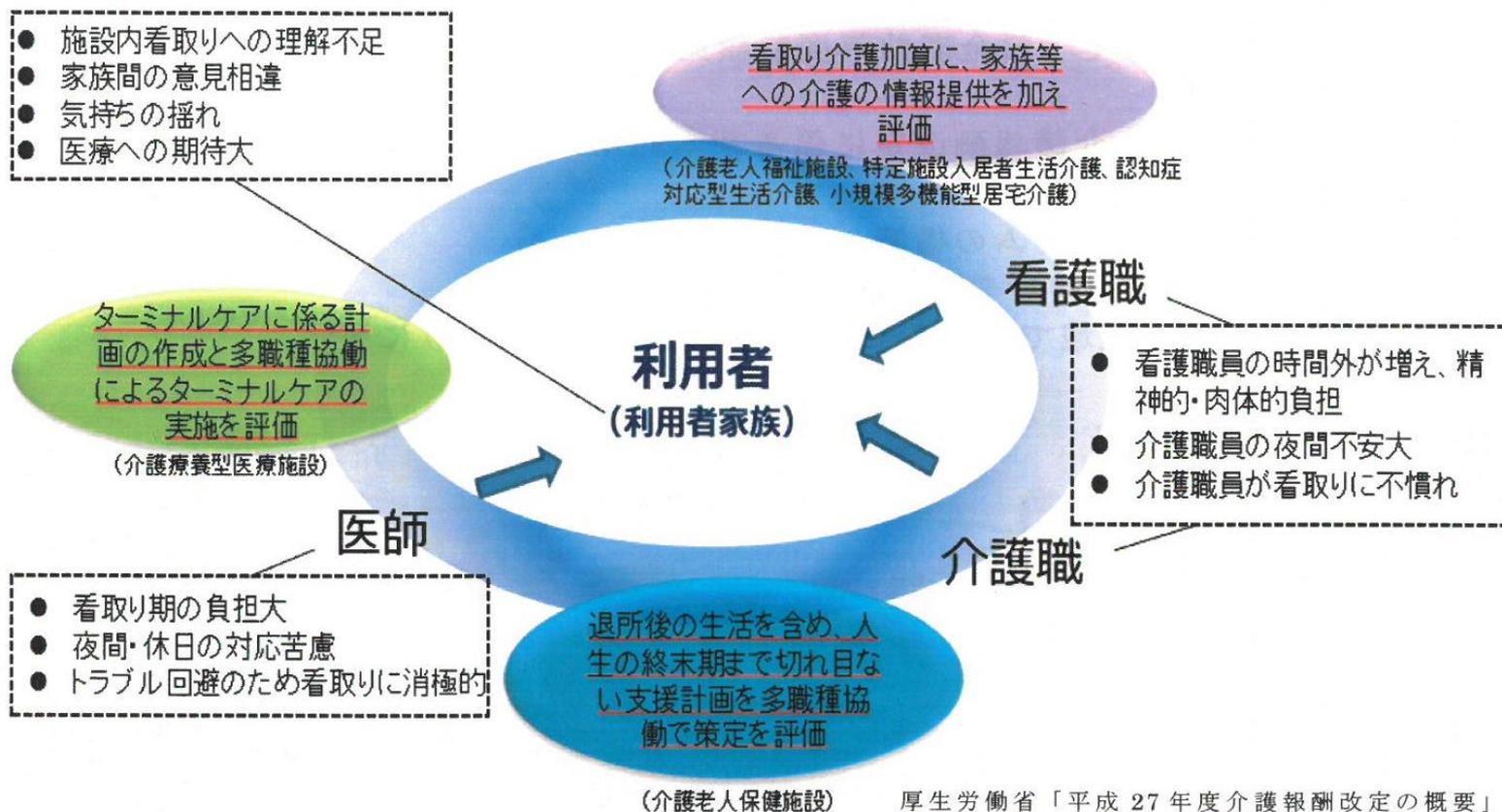
2) リハビリテーションの理念

- ① 「心身機能」「活動」「参加」にバランスよく働きかける効果的なリハビリ
- ② 「活動」と「参加」に焦点をあてた体系の構築
- ③ 質の高いリハビリテーションの着実な提供を促す為のリハビリマネジメントの充実



3) 看取り期における対応の充実

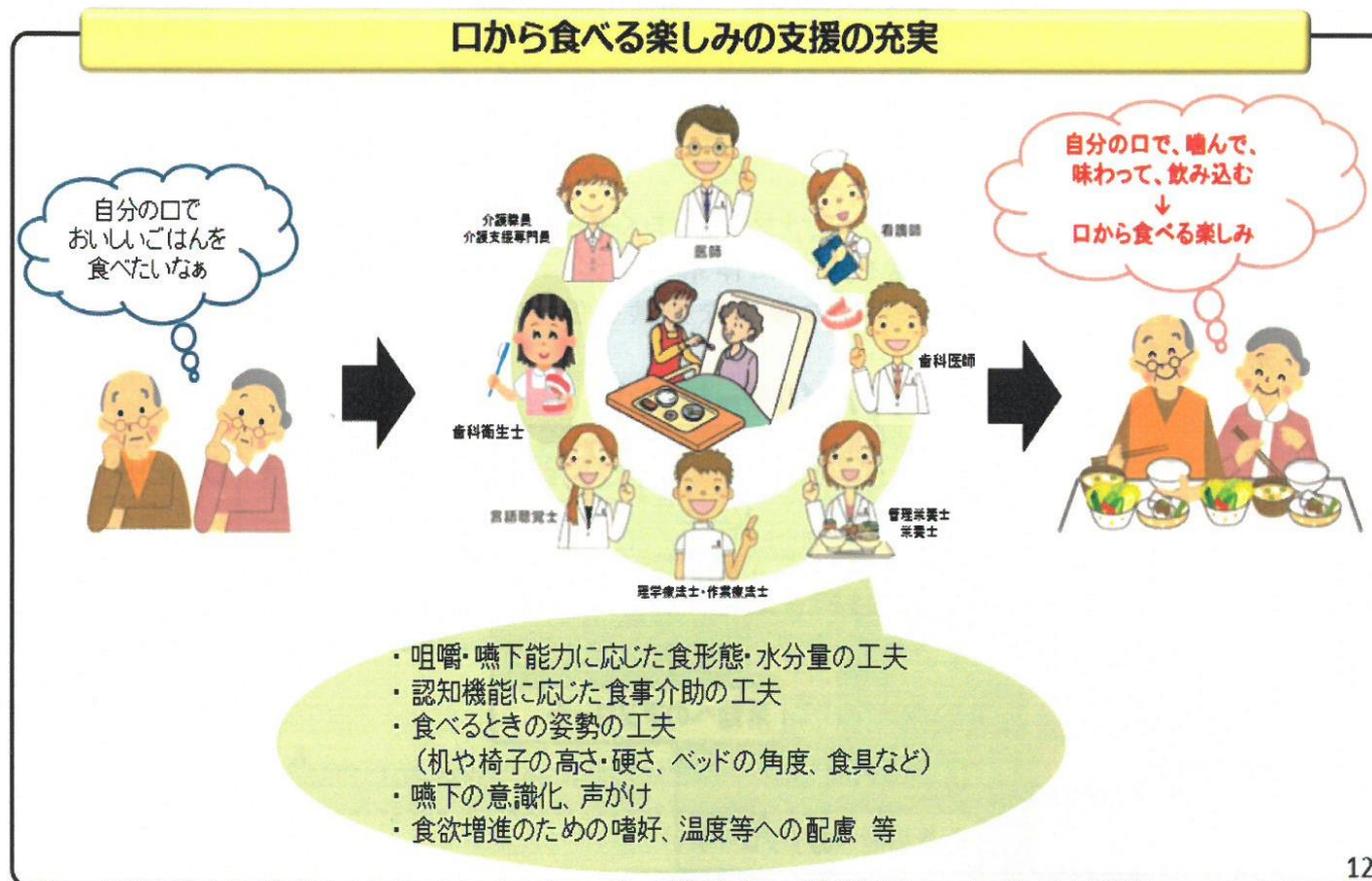
本人・家族の意向に基づく、その人らしさを尊重したケアの実現を推進



厚生労働省「平成 27 年度介護報酬改定の概要」

4) 口腔・栄養管理に係る取り組み

認知機能や摂食・嚥下機能の低下等により食事の経口摂取が困難となっても、自分の口から食べる楽しみを得られるよう多職種による支援の充実



道後ベテランホーム

1992年開設



老人保健施設の役割

1. 家庭復帰・在宅ケア施設

信頼と技術とおもてなしの心でサポートし、利用者様が心も身体も元気になり、住み慣れた地域で安心して暮らせるように家庭復帰や在宅での生活を支援します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、多職種協働で、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。ターミナルケアを含め、必要な医療・看護・介護・リハビリテーションを包括的に提供します。

4. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報交換を行い、さまざまなケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。



6年前 ～老健の役割・機能を取り戻す～

1. 在宅復帰率10%

⇒65%

回転率・重度者受け入れ

2. リハビリ充実

ADL改善 結果を出す
認知症改善 トイレ排泄90%

3. 包括的サービス

ターミナルケア

尿路感染などの治療

医療連携(歯科・皮膚科)

地域から信頼され
選ばれる老健

5. 質・専門性

部署の人員確保

全体目標・個人目標の周知

アクションプラン・研修

4. 地域との連携

地域の医師・居宅

祝谷・特養・GH

在宅復帰・在宅支援機能の見直し

改定前

従来型

特段の要件なし

加算型

在宅復帰率 30%超
ベッド回転率 5%以上 等

在宅強化型

在宅復帰率 50%超
ベッド回転率 10%以上
重度者要件 35%以上 等

改定後

その他型

右記を満たさない

基本型

指標※ 20以上
退所時指導等
リハビリテーションマネジメント

加算型

左記+指標※ 40以上
+地域貢献活動

在宅強化型

左記+指標※ 60以上
+充実したリハ

超加算型

左記+指標※ 70以上 等

※在宅復帰・在宅療養支援等指標				
評価項目(①～⑩)について、項目に応じた値の和 (最高値: 90)				
①在宅復帰率	50%超 20	30%超 10	30%以下 0	
②ベッド回転率	10%以上 20	5%以上 10	5%未満 0	
③入所前後訪問指導割合	30%以上 10	10%以上 5	10%未満 0	
④退所前後訪問指導割合	30%以上 10	10%以上 5	10%未満 0	
⑤居宅サービスの実施数	3サービス 5	2サービス 3	1サービス 2	0サービス 0
⑥リハ専門職の配置割合	5以上 5	3以上 3	3未満 0	
⑦支援相談員の配置割合	3以上 5	2以上 3	2未満 0	
⑧要介護4又は5の割合	50%以上 5	35%以上 3	35%未満 0	
⑨喀痰吸引の実施割合	10%以上 5	5%以上 3	5%未満 0	
⑩経管栄養の実施割合	10%以上 5	5%以上 3	5%未満 0	

評価項目	算定要件
退所時指導等	<p>a: 退所時指導 入所者の退所時に、当該入所者及びその家族等に対して、退所後の療養上の指導を行っていること。</p> <p>b: 退所後の状況確認 入所者の退所後30日※以内に、その居宅を訪問し、又は指定居宅介護支援事業者から情報提供を受けることにより、在宅における生活が1月※以上継続する見込みであることを確認し、記録していること。</p>
リハビリテーションマネジメント	入所者の心身の諸機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるため、理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーションを計画的に行い、適宜その評価を行っていること。
地域貢献活動	地域に貢献する活動を行っていること。
充実したリハ	少なくとも週3回程度以上のリハビリテーションを実施。

リハビリの充実を目指して

2018年8月リニューアル

26年の歴史と新たな空間で更なる進歩へ

リハビリの充実

- 心地よいと感じるハード面の環境整備
- リハビリスタッフ(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)6名体制から10名体制へ
- 多職種協働での個別プログラムの連携
- 全利用者が空間を活用する時間が増える。
施設内通いのリハビリの仕組みづくり

①職員食堂

改修前 職員食堂⇒機能訓練室①へ(物療室)



心も身体も元気になり、 「ここに来て良かった、楽しい」と感じて頂ける空間へ

機能訓練室2

～癒し・くつろぎ・リラックス空間～

医師・看護師・管理栄養士
リハビリ・相談員・介護士が
全力でサポートします

リラックススペース



★アロマの香り ★音楽療法

7月の香り
★シトラスハーブ
爽やかな柑橘と
リフレッシュさせる
ハーブの香り

高齢者の方が音・視覚・
嗅覚・物理療法でゆっく
りとくつろげる時間

利用者・・・「違う場所に来たみたいで嬉しい。よう寝てしもたよ。」

★物理療法



デイケアルーム(改修前)

★暗く個別スペースが狭い

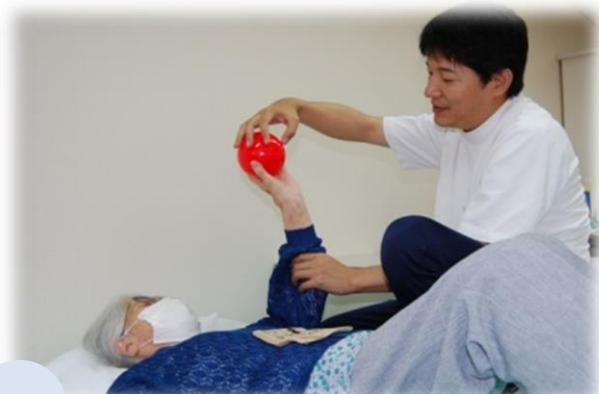


機能訓練室1

～自由・変化・さわやかに活動できる空間～

訓練・活動スペース

★理学療法士・作業療法士・
言語聴覚士等による個別訓練
入所：短期集中40分 週3回以上
：3ヶ月超え 20分 週3回
ショート・デイ：20分以上 希望回数



★日中活動量増加→夜間眠れる
物療＋個別訓練＋集団作業活動

★利用者同士の交流の機会増える

★マージャンや集団での作業活動



～個別のスペースで個々の好む活動を～

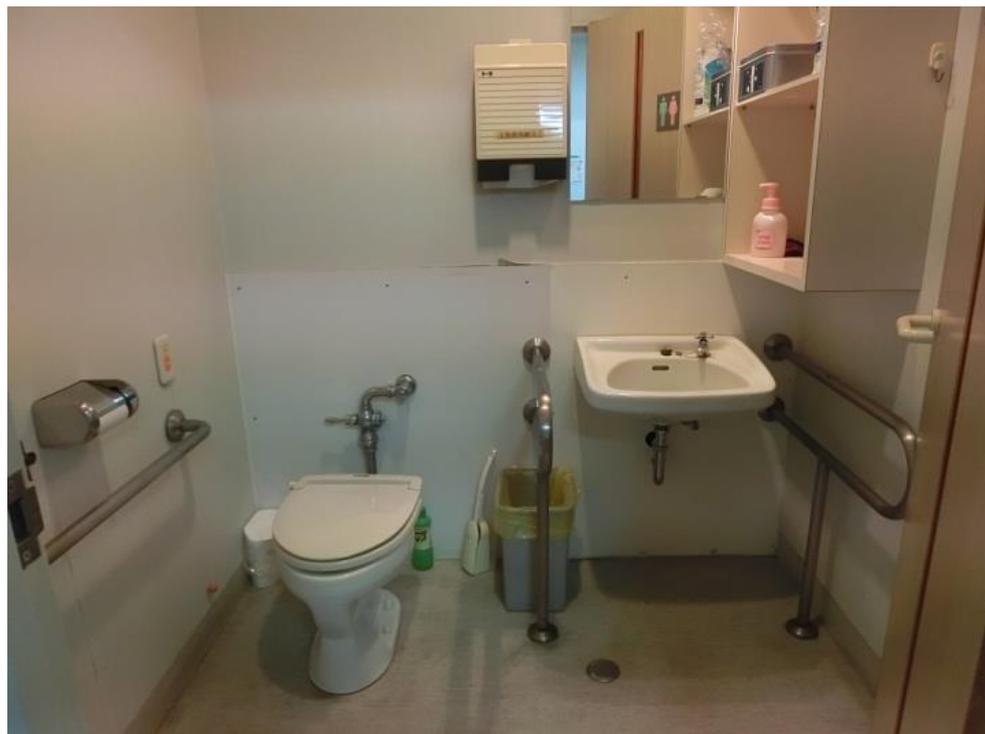
★各自の趣味や個別活動

(パソコン・手芸・創作・読書・脳トレ・DVD鑑賞・机上の自主訓練等)



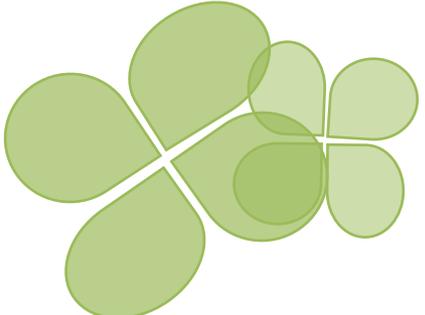
★自分時間を満喫できる

★改修前 物療室のトイレ環境



トイレ改修 カーテンや開き戸 自動水洗ではなく高齢者が使用できない





★家庭的な雰囲気トイレ

★物療室のトイレ環境



★デイケアルームのトイレ環境



デイケアルーム(改修前)



デイケアルーム(改修後)



パントリー 改修前 狭くカウンターがあり利用者が限られる



パントリー 改修後 壁を抜き広いスペース



デイケアルーム ～集団活動や談話の空間～

活動スペース



★手芸や創作活動・調理訓練後の茶話会など仲のよい方との交流の場。



静養スペース



★医療管理の必要な方、重度な方も安心。

★調理スペースを広げ、車イスでの訓練がスムーズ。

調理スペース



老人保健施設本体の改修

★ユニットケアが出来るように3階
(39名)サブステーションと西食堂
を開設。



★各階トイレ環境の整備

★相談室
～誰でも利用できる～
頂ける空間にしました

★洗面台が増設



★カラオケルーム完備



★各フロアに職員休憩所

リハビリスタッフ増員

老健全体全体
(1人増員予定)

- OT (作業療法士) 5名
- PT (理学療法士) 2名
- ST (言語聴覚士) 1名

言語聴覚士による評価・嚥下・言語訓練



理学療法士・作業療法士
による個別機能訓練

管理栄養士も常駐

ご利用者様と職員が企画!



買い物から調理・盛り付け
おやつバイキングやクッキング



畑で作った野菜を使って調理等
「食」を楽しむ活動も充実



自宅まで歩行訓練やバスで買い物訓練
生活に即した訓練内容を整形外科医と
リハビリ専門職と一緒に考えます。



在宅で利用しているヘルパーさんやケアマネさんとも
密な連携を図ります。在宅での生活動作を踏まえたりハ
ビリ計画を立て、在宅生活をサポートします。

1～2時間からの短時間利用もOK
ご希望に合わせた利用時間の提供可能
短時間利用でも送迎対応します

6～7時間デイの流れ（例）

10時30分 来所
ドリンクサービス
バイタルチェック
物理療法

11時30分 リハビリ（個別）
12時00分 昼食・口腔ケア
13時00分 食後のコーヒータイム
13時30分 趣味活動
個別運動プログラム
介護職員との個別訓練

16時30分 帰宅
個別に合わせた入浴を提供
（軽介助浴・リフト浴・全介助浴）
ドリンクサーバーを使用し、水分摂取
はいつでも出来るようにしています。

一人ひとりに合わせた 個別リハビリプログラム

心も身体も元気になってもらいたい
可能性を追求し、あきらめないリハビリ
「できる行動」をよりスムーズに
「できない行動」を「できるように」働きかける
自ら動けるようアシストします。

デイケアの他にも・・・

急なお泊り（ショートステイ）OK
リハビリを受けたいけど入院できない。そんな時、集中してリハビリを受けられる入所のサービスもあります。どんなことでも是非お問い合わせください。

TEL:(089)927-2000

在宅医との連携 ペテル病院との連携

協力医療機関・協力医

松山ペテル病院
井笹歯科医院
精神科
皮膚科
(西村皮膚科神経科
神経内科)
在宅主治医



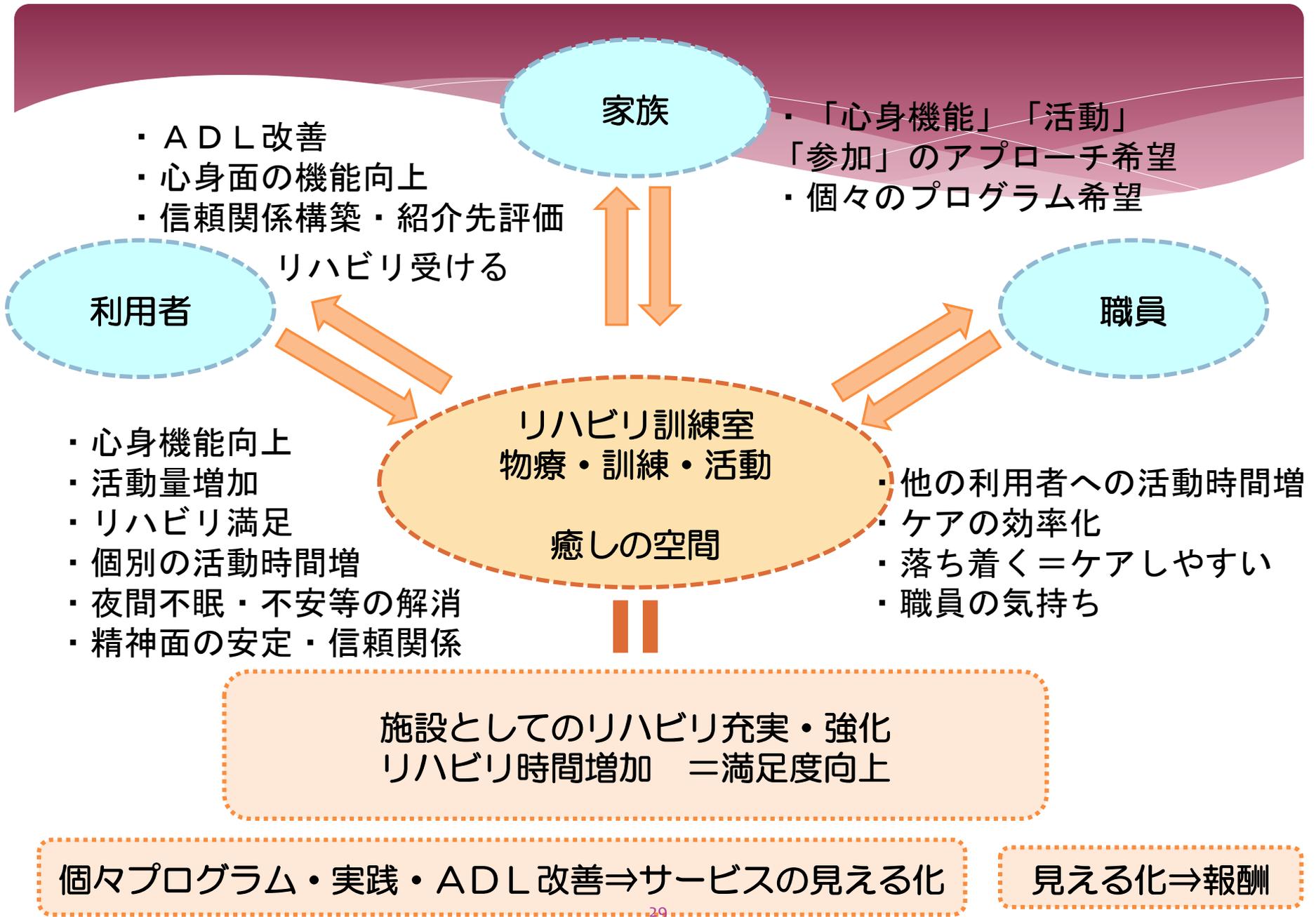
整形外科医が常駐しており、デイケア専属
看護師により体調不良時でも迅速に対応
します！



医療管理の必要な方、重度の方も安心して利用して頂きます

寝たきりの方 経管栄養（胃瘻・経鼻等）の方
吸引の必要な方 癌末期の方

地域の先生にも協力して頂き、施設内外での医療連携を提供します



～施設全体のチーム力で更なる進化で
更なる進歩を目指します～

